

JA だより



—自然のめぐもりと暮らしたくて—



謹賀新年



新年を迎えて

しずない農業協同組合代表理事組合長 西村 和夫



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様には、御家族ともどもご健勝で新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。日頃より当組合の事業運営に対し、ご協力とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

日本を取り巻く農業情勢においては、昨年4月に日米両国が新たな貿易協定についての交渉が開始され、12月の国会では賛成多数で可決されました。貿易協定は今年1月1日には発効され、米国産牛肉の輸入関税が38.5%から最終的には9%に下がることとなり、輸入牛肉と競合するであろう、国内肉牛肥育農家への影響を危惧し

ております。また、米中の貿易交渉は、米国の中国からの輸入品に上乘せしている関税の一部引き下げを発表し、昨年からの応酬の続く関税措置はやや緩和されることとなりませんが、貿易を巡る対立が緩和の方向に向かうかは不透明のようです。併せて、消費税増税についても営農資材の高騰や、軽種馬の市場価格や農産物の販売価格に大きな影響を及ぼすものであつて今後の情勢に注視しなければならぬと考えております。

昨年は全国的に台風や、低気圧などの自然災害が頻発する年でありましたが、日高地方においては幸いにも一昨年のような大きな災害はなく、安定した穏やかな気候が続く、各作目とも豊穡の秋を迎えることができたと考えています。

昨年の農業作物の状況としまして、水稲は、作況指数が北海道で104の「やや良」、日高管内は106の「良」でありました。春先は概ね天候に恵まれ、それ以降では日照不足や、やや気温の低い日もありましたが、タンパク質も

含め高品質な米を収穫することが出来ました。また、7月1日には静内稲作振興会での良質な馬糞堆肥を使用したお米の栽培環境と良食味米技術を活かし創られた、純米吟醸酒「海王丸」がお披露目され、多くの町民の皆様にご愛飲頂いております。

青果では、一昨年は低温・日照不足に悩まされましたが、昨年は好天に恵まれ、生育は良好に推移し、「ミニトマト」「太陽の瞳」の収量は一昨を上回る結果となりましたが、販売単価が安値で推移したため、前年比較でそれほど取扱金額が伸びませんでした。9億1300万円と昨年に引き続き9億円を突破することができ、青果全体では10億円を超える実績となりました。

また本年も1組の新規就農者の参入が予定されており、本年こそはミニトマト部会が目標として掲げる10億円を目指して参ります。

酪農については、乳価は100円台と高い水準で推移し、販売金額は一昨年同様の3億5800万円の取扱実績でした。また、晴天が続く牧草が適期に刈り取れていることから今年度の乳量にも期待しているところです。

黒毛和牛についてはホクレン南北海道市場の平均購買価格が去勢で82万7000円、メスで72万円と高値で推移してきましたが、12月市場で大きな下落があったことから、今年度の市場価格について注視するところです。年間の販売金額は6億4400万円と4年連続の6億円の突破となる状況です。また、静内産去勢素牛が市場の月別のトップセールスを2回も記録するなど、市場の評価も高く、今年度は種雄牛の候補が静内から出ておりますので、併せて期待したいところです。

酪農、黒毛和牛は明るい話ばかりではなく、近隣地区では疫病によつて多くの牛が淘汰となつており、飼養、衛生管理の徹底が叫ばれているところです。静内地区においては今年度が国による5年に1回の牛の疫病全頭検査の年となつております。

基幹産業である軽種馬については、昨年の市場販売頭数及び販売金額が、397頭、34億7530万円と昨年より54頭、5839万円の増加となりましたが、平均販売価格は120万円減少の875万4000円となりました。北海道市場では昨年度はセプテン

バーセールが新設され、総売上も一昨年に引き続き100億円を超え、活気に満ち溢れる一年となりました。

また、昨年は5月26日に東京競馬場で開催された令和最初の「第86回日本ダービー」を飛野牧場生産のロジャーバローズ号がコースレコードを更新して優勝し、また、(有)コスモビューファーム生産のウインブライト号が香港でのG1を2勝するなど、静内産馬が大きなレースで活躍する一年となりました。改めて生産牧場の皆様にお祝い申し上げます。

特に、10月に開催されたしずない農業まつりは一昨年同様台風の影響により、開催場所の変更や日程の延期などを検討しましたが、天気予報の情報から開催できるものと判断し、予定通りの開催となりました。オープンング時には晴れ間が見えるほど天気も回復し、たくさんのお客様が来場し、各種イベントで大いに賑わいをみせました。青年部は10月に「ハロウィン2019」を開催し、多くの来場者で賑わいをみせました。

最後に、4月の通常総会において、当組合はJAグループからの支援を仰ぎ、財務改善・固定化債

権解消を図るために、決議戴いた『JA北海道信連への信用事業譲渡』については、来る令和2年1月12日(日)をもって『JA北海道信連』へ全部譲渡致します。

今後の代理店としては、貯金窓口業務も従来通りの顧客対応であり、貸付及び融資等につきましても、取次として対応し、組合員の運転資金、クミカンの運用についても対応して参ります。

また譲渡にあたりましては、JAグループからの支援を受けるため、当JAの健全な経営の確保と自助努力(組合員皆様の負担)が求められ、皆様にはご理解・ご協力を戴きまして改めて深く感謝申し上げますとともに令和2年1月12日以後の信用事業譲渡後の組合につきましてもより良いサービスを提供出来ますよう努めてまいりますので、更なるご協力・ご利用の程お願い申し上げます。

本年も皆様をはじめ、ご家族にとりまして実り多い良い年でありますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。



謹んで新年のご祝詞を申し上げます

代表理事組合長

西村 和夫

副組合長

小倉 正信

常務理事

荒谷 昭二

理事

伊藤 佳幸

片岡 博

谷岡 康成

中道 雅則

藤村 英治

山口 修二

信用担当理事
兼金融部長

小川 哲哉



代表監事

渡辺 隆

監事

曾我 啓二

野表 忍

経営融資部長

大滝 康正

営農経済部長

櫻田 文明

外職員一同



令和2年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会代表理事会長 飛田 稔 章



組合員並びにJA役職員の皆様には、輝かしい令和2年の新年を迎えられたものと心より、お慶び申し上げます。

皆様におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げます。次第です。

昨年の北海道農業は、春先に道内各地において強風に見舞われ、広範囲にわたり農業被害が発生し、一部蒔き直しが必要になった地区も発生しました。

その後は干ばつ等もありましたが、天候は順調に推移したことで収穫も進みました。お米の作況指

数が104の「やや良」、小麦、てん菜は平年作以上となる結果となり、生乳は良質な飼料作物確保による安定的な生産が見込まれ、作目によって違いはありますが概ね良い出来秋を迎えることができたと感じております。

しかしながら、全国的には8月末に発生した九州北部豪雨や、9月、10月と東日本を中心に大きな被害をもたらした台風15号、19号など、大規模な災害が発生した年となりました。

北海道においても一昨年、胆振東部地震により多くの支援を頂いた経過にあり、JAグループ北海道として全国連と協力し積極的に支援をして参りたいと考えております。

国際貿易交渉については、昨年2月1日に日EU・EPAが発効となり、日米貿易協定は昨年10月に署名がなされ、国会審議を経て12月4日に承認案が可決されました。日米貿易協定の影響試算では、1,100億円の生産減少額のうち

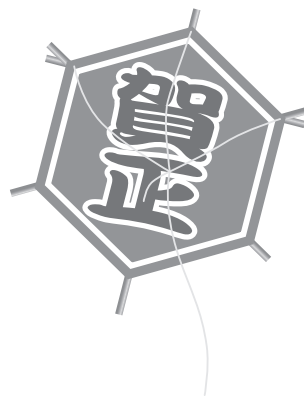
3〜4割が北海道への影響とみられており、JAグループ北海道として北海道農業への影響を最小限に食い止める対策や、生産者の不安を払拭することを昨年より国等に対して要請を行っております。今後も動向を注視し、北海道農業が犠牲とならないよう毅然とした対応を求めてまいります。

さて、JAグループ北海道は、昨年11月12日に第29回JA北海道大会決議事項の実践事例や現状の課題を、JAグループ全体で共有すること、内外に実践状況を発信すること目的として、JA北海道大会実践フォーラムを開催したところです。

引き続き、組合員・JA・連合会・中央会が一体となり、大会決議事項の実践に取り組み、基本目標の達成につなげてまいります。結びになりますが、今年の干支は庚子（かのえね）です。子には、「ふえる・しげる」の意味があり、種子の中に新しい生命がぎざし始まる状態だといわれています。

今年はこの庚子年にあやかり、農業にとつて輝かしい未来が芽生く年となること、併せて北海道農業並びに組合員、役職員の皆様の

ご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年にあたってのご挨拶といたします。



新しい年を迎えて

日高農業改良普及センター所長 葛西育子



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様には、新たな年をご家族で健やかに迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

また、日頃より普及センターの活動に際しまして、深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝とお礼申し上げます。

平成から令和に元号が変わり、昨年は震災復興に加え、連続する台風・低気圧などの自然災害が頻発する年となりました。改めまして被災された皆様方には、心よりお見舞い申し上げます。

幸い日高では、大きな災害もなく作物全般に平年並となり、稔りの秋を迎えることができました。これもひとえに皆様方の日々の営農に対する努力の賜と敬意を表

するところです。

さて、農耕期間の気象経過を振り返りますと、積算気温は3000度を超え平年対比105%で、どの月も平年より高く、特に5月、10月が高くなりました。しかし一方で、6月4半旬、7月2半旬に極端に気温が下がる日もありました。

日照時間は、7月に平年対比77%と下回ったものの、積算では117%と平年を上回りました。降水量は、8月、10月に集中的に降雨があつたものの、その他の月は降水量が少なく経過したことから平年対比98%となりました。総じて昨年の気象は、積算気温・日照時間が平年を上回る高温多照と好天に恵まれた年でした。

品目別の作柄を見ますと、水稲は春先の好天により出芽も含め育苗中の生育は良好で、移植作業は平年並に終了し、活着も順調で初期生育も良好でした。その後、7月の低温・日照不足が前歴期間・冷害危険期と一部重なりましたが開花期間の高温で稔実障害を回避できました。穂数は少なく出穂期は平年並となりました。7月下旬

8月上旬の出穂期間は高温で推移しましたが、それ以降は日照不足や、やや気温の低い日も続き、籾の黄化は緩慢な状態が続きました。9月に入り極端な高温と少雨となり急速に黄化が進み、成熟期も収穫期も平年並となりました。収量は一穂籾数も稔実歩合も多かつたことから作況指数は106の良となりましたが、地域としてはそこまでの実感がなく感じています。品質は屑米歩合が少なく外観品質も良好でしたが、精米タンパク含有率がやや高めとなりました。

園芸品目の主力作物であるミニトマトは、春先の好天で生育は良好に推移し、出荷は平年より2日早くスタートしました。生育中は大きな障害の発生が見られず、出荷量は前年度を上回る結果となりました。

肉用牛は、黒毛和種素牛の出荷頭数、一頭当たりの平均価格も雌ともに前年並程度で、堅調に推移しています。

軽種馬においては、北海道市場で売却総額118億円と過去最高を更新しました。更にホッカイドウ競馬での馬券販売額も330億円と過去最高を更新し、9年連続前年度を上回りました。8割を占めるインターネット販売も好調で

した。酪農では、生乳生産量が減少傾向にありますが、乳価が100円台と高く推移しています。

1番牧草は、生育も収穫作業も平年並で終了しました。

農業を取り巻く情勢については、10月8日の日米貿易協定により関税削減等の影響で価格低下による本道農畜産物の生産額減少が235億〜371億円と試算され、農業・農村を巡る情勢は厳しさを増しています。

このような状況下、政策による戦略の検討はもろんですが、一人一人が農業経営をしっかりと見定め、経営方針と目標に向けて果敢に挑戦して取り組むことが重要と考えます。ピンチはチャンスであり、必ずや道は拓けると信じています。日高地域の優位性や潜在力を最大限に発揮し、次世代へつなげる地域をめざし、普及センターとして共にも「共に考え共に行動する」活動を進めてまいりますので、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

新しいことが生み出されると言う「子年」の本年が、皆様にとりましてご健勝で豊穡の年となりますようご祈念申し上げます。新年にあたってのご挨拶といたします。

新年を迎えるにあたり

J A しずない女性部部長 船越孝子



謹んで新春のお慶び申し上げます。
組合員、各関係機関の皆様におかれましては輝かしい新年をご家族お揃いでお迎えの事と思います。おめでとうございます。平素から女性部活動に対しまして深いご理解、ご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

最近の気候変動に大きく左右される中、令和元年は特別な災害もなく終えることが出来たように思いますが、稲作、牧草等の収穫に關して多少の景況があつたように聞いております。女性部の活動も視察研修やJA北海道女性部、日胆地区女性部の組織活動に参加出席し私自身も、部員の皆さんも多大な勉強をさせて頂きました。また、私共女性部としてホツカイド

ウ競馬、Aiba祭に参加協力したり、JAしずない農業まつりでは、昨年台風の影響で出店を中止した結果多数のご来場の方々から「かぼちゃしるを楽しみに来たのに」との声があつたとのことでしたので今年は、絶対にとの想いで頑張りました。部員も減少傾向にあり、かぼちゃしるを一本での出店に決めました。JAしずない青年部主催のハロウィンイベントの実施に対し、もぎたて朝市会がかぼちゃしるを豚汁を作つてのほほえましい協力をしております。その他にも部員同志の交流会、料理教室、手作り品を作成したり等皆で盛り上げながら、楽しく活動しておりますので、是非入部し一緒に楽しみませんか。

このような活動を通して、部員、地域との繋がりを大切にし、本年も組合員、各関係機関、女性部員の皆様の惜しみない、ご協力、ご支援を宜しくお願い申し上げます。皆様におかれましては、心身ともに健やかで、幸多き年であります事をご祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。

新年を迎えて

J A しずない青年部部長 福岡駿弥



新年あけましておめでとうございます。組合員、各関係機関の皆様におかれましては、晴れやかな気持ちで良い新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。平素から青年部活動に対しましては、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の青年部活動は、町内の各小学校への食育出前授業、しずない農業まつりへの出店、ハロウィンイベント開催などの活動に取り組みました。

食育出前授業では高静小学校、山手小学校、桜丘小学校、静内小学校でミニトマトの定植授業を行い、子供たちの真剣な眼差しや、楽しそうに収穫をしている姿を見ていると、少しでも農業に興味を

持つてくれたように感じ、嬉しい思いと共に、この中から将来を担っていく方が出てきてくれたらとの希望も抱かせていただきました。しずない農業まつりは、焼きそば販売、ジャンボカボチャ、ミニトマト重量当てクイズを行いました。台風の接近で、雨の中JAの職員の皆様の懸命な作業のこともあり、多くのお客様に会場いただきました。

ハロウィンでは阿部卓馬さんのミニライブ、お菓子やおもちやが当たるクジやサイコロゲーム、仮装した青年部員によるバルーンアート実演、ビンゴゲーム等のイベントで子供たちの笑い声と共に会場も大いに盛り上がりを見せました。

また、今後もこれらのイベントを通して、地域の皆様と青年部員が、さらに交流を深めていけたらと考えておりますのでよろしくお願ひ致します。

本年も組合員の皆様をはじめ、各関係機関の皆様にとつて、良い一年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。



北海道の食と農の情報いっぱい。

JA²MP [ジェイエイ・ジャンプ] を使ってみよう



JA²MPとは?

JAグループ北海道が送る、北海道産農畜産物と出会う情報アプリです。アプリと一緒に出かけをして、実際に訪れた関連施設でチェックインすれば、チェックインポイントをゲット! たまったポイントでプレゼントキャンペーンに応募すれば、抽選でおいしい北海道の農畜産物も当たります。

JA²MPって何ができるの?

JAグループ北海道の直売所にチェックイン句でお得な農畜産物情報を毎日チェック



オススメ農畜産物

全道各地にあるJAの直売所から、旬の野菜や地域の特産品などの情報をタイムリーに発信します。直売所で、どんな農畜産物が売られているかを簡単に調べることができます。そこでしか手に入りにくい、珍しい農畜産物をチェックして直売所へ行こう。直売所までの道のりもナビゲートします。

チェックインスポットを探す

全道各地にあるJAグループ北海道の関連施設にチェックインすると、ポイントが貯まります。

特集一覧

テーマに沿って、食と農に関する情報を毎月更新。季節の楽しい農業イベントなどを紹介します。珍しい野菜や農畜産物がどのように作られているかを学ぼう! 北海道産物の豆知識が満載。記事からチェックインして、紹介された農畜産物を買っているJA直売所へ行こう!

- 集めてほしいポイントラリーも!
- チェックインスポットラリー
- オススメ農畜産物情報
- 今月の特集
- お知らせ

直売所やイベント会場など、JAグループ北海道の関連施設でチェックインポイントを集めて、豪華景品が当たるプレゼント抽選会に応募しよう。

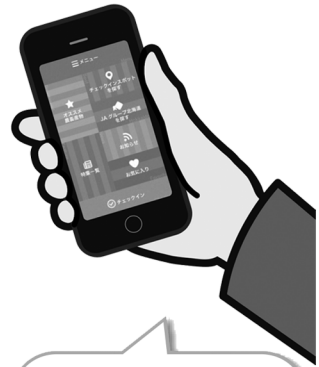
主なチェックインスポット: 直売所、ガソリンスタンド、JAバンクATM、Aコープ、JAグループ主催イベントなど。はじめてチェックインした施設なら1,000ポイントがもらえます!

北海道のおいしい農畜産物を年間550人にプレゼント

プレゼント抽選会 応募期間 ①6月~7月 ②12月~1月(予定)

特選コース	10,000ポイント	3名様
プラチナコース	5,000ポイント	25名様
ゴールドコース	3,000ポイント	50名様
ブロンズコース	2,000ポイント	200名様

10,000ポイントで応募、5,000ポイントで応募、2,000ポイントで応募



まずはダウンロード!

App Store からダウンロード
Google Play でインストール

JAしずないから町民のみなさまへのお知らせ

JAしずないの業務運営につきまして、日頃より格別のお引き立ていただきありがとうございます。

当JAは信用事業(貯金・貸出金等)をJA北海道信連へ譲渡し、令和2年1月14日(火)からJA北海道信連の代理店として営業いたします。

譲渡後の業務は引き続き当JAがJA北海道信連の代理店として担ってまいります。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先 **JAしずない 金融部 TEL:0146-42-1051** お問い合わせ時間/平日9:00~17:00

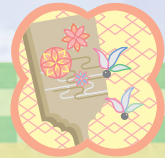
ウインブライト号 香港カップ(G1)制覇! (有)コスモビューファーム 生産



12月8日、香港で開催された「香港カップ」(芝2000m)で(有)コスモビューファーム生産のウインブライト号(牡5歳、父ステイゴールド 母サマーエタニティ)が優勝し、春に続いて香港G1を制しました。

ウインブライト号は中山金杯(G3)、中山記念(G2)を連勝、春には海外初挑戦だったクイーンエリザベス2世カップ(G1)をコースレコードで優勝して見せましたが、その後は持ち味の最後の伸びを欠いて優勝を逃していました。

レースは最外枠でのスタートで、定番の中段前あたりで待機、最後の直線残り200m付近から抜群の伸びを見せ、先行していた2頭を軽くかわし、後続の追走をしのいで見事優勝し、レースレコードも更新しました。勝ちタイム(2分00秒52)有馬記念は出走を回避するようですが今後のレースにも期待です。



年末・年始業務日程

区分	12月			1月						
	29日 (日)	30日 (月)	31日 (火)	1日 (水)	2日 (木)	3日 (金)	4日 (土)	5日 (日)	6日 (月)	
下記以外の業 務		平常営業 8:30~17:00							平常営業 8:30~17:00	
金融店舗		平常営業 8:30~16:00		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">24時間・365日の安心サポート!</p> <p style="margin: 0;">JA共済 ショコは クミアイ</p> <p style="margin: 0;">事故受付センター 0120-258-931</p> </div>				休業 ATMのみ稼働		平常営業 8:30~16:00
※ATM本所		ATM 8:30~18:00							ATM 9:00~14:00	
※ATM役場	休 業	ATM 9:00~17:30						ATM 9:00~17:30		
※ATM豊畑		ATM 8:30~18:00				ATM 9:00~14:00		ATM 8:30~18:00		
※ATM東静内		ATM 8:30~18:00				ATM 9:00~14:00		ATM 8:30~18:00		
Aコープ しずない店		平常営業 8:30~18:00				平常営業 8:30~18:00		平常営業 8:30~18:00		
本所給油所		営業 7:30~18:00				営業 8:30~17:30		営業 7:30~18:00 平常営業 1月7日~ 7:30~19:00		
事業所給油所		平常営業 8:30~18:00				営業 8:30~17:30		平常営業 8:30~18:00		
日高中部農協 機械センター	休業 12月29日(日)~1月5日(日) 自動車の事故処理(レッカー搬送)は、24時間受付しております。 TEL 0146-42-7051									

令和2年 地区別懇談会日程表

令和2年地区別懇談会を以下の日程で実施致します。
 組合員の皆様には、万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようお願い申し上げます。

月日	時間	農事組合名	会場
1月22日 (水)	午後5時30分 ~午後8時00分	静内一・駒場・中野一・中野二・神森 昭和・真歌・有勢内・目名・田原 田原高台・桔梗・親和	生産連ビル 3F
1月23日 (木)	午後5時30分 ~午後8時00分	御園・農屋・豊畑一・豊畑二・豊畑三 上豊畑・豊畑振興	豊畑生活館
1月27日 (月)	午後1時30分 ~午後4時00分	春立・東別一・東別二・東別三	東別生活 センター
	午後5時30分 ~午後8時00分	浦和・あざみ・東静内・あけぼの・川合一 川合二・川合三・西川一・西川二・西川三	川合生活館

※ご自身の地区で都合のつかない方は、ご都合のつく地区でのご出席をお願い致します。